

## 新規受託項目

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別なご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。  
この度、下記項目につきまして、検査の受託を開始いたしますのでご案内申し上げます。  
謹白



### 項目名

● IV型コラーゲン・7S/CLEIA (依頼コード No.13540)

受託開始日 2021年4月1日(木) ご依頼分より

IV型コラーゲン・7Sは基底膜構成成分であるIV型コラーゲンN末端の7S領域を指し、蛋白分解酵素の影響を受けにくいいため血中では安定しています。

正常な肝臓の類洞中には基底膜は存在しませんが、肝線維化が起こると類洞周辺に基底膜構成成分が分泌されて沈着し、一部が血中に漏出します。IV型コラーゲン・7Sは肝線維化の比較的早期から血中に増加することが知られているため、肝線維化の指標として有用です。

この度、CLEIA法による検査試薬が新たに発売されましたので受託を開始いたします。

- 当該検査の受託開始に伴い、現行のRIA法を用いたIV型コラーゲン・7S(依頼コードNo.03957)は2022年3月31日(木)ご依頼分をもちまして検査の受託中止を予定しております。

裏面に続きます

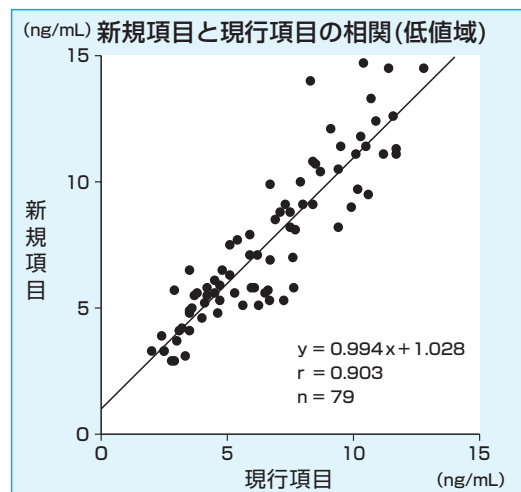
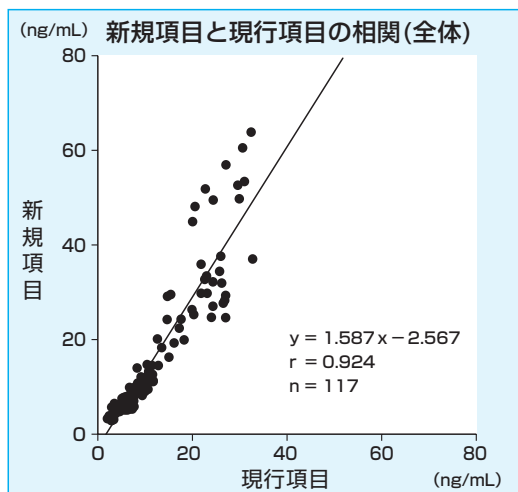
## 受託要領

	新規受託開始項目	ご参考：現行項目
依頼コードNo.	13540	03957
検査項目名	Ⅳ型コラーゲン・7S	同左
統一コード	5C135-0000-023-052	5C135-0000-023-001
検体必要量	血清 0.5mL	血清 0.7mL
容器	B-1→S-1	同左
検体の保存方法	冷蔵	同左
所要日数	2～3	3～5
検査方法	CLEIA法	RIA・2抗体法
基準値	4.4以下	6.0以下
単位	ng/mL	同左
報告範囲	1.0未満～3200.0以上	1.3以下～最終値
報告桁数	小数第1位	同左
検査実施料/判断料	148点/144点(生化学的検査(I)) Ⅳ型コラーゲン・7SとMac-2結合蛋白糖鎖修飾異性体、オートタキシン、プロコラーゲン-Ⅲ-ペプチド(P-Ⅲ-P)、Ⅳ型コラーゲン、ヒアルロン酸を併せて実施した場合は、主たるもののみ算定する。	同左

### 【検査方法の参考文献】

大高木結媛, 他: 医学と薬学 77, 785-792, 2020.

## ご参考：相関図



自社検討資料